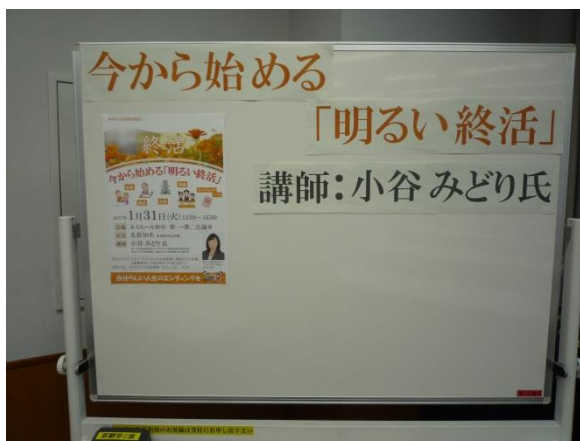


2017年1月31日（火）
図書館講演会「今から始める明るい「終活」」

今回の講演会は、申込開始日の翌日には募集人数に達するという状況でした。それだけ関心の高いテーマである「終活」について、小谷みどり先生をお迎えし、お話しいただきました。

先生の著作を並べ、会場の準備も整いました。



小谷先生は、第一生命経済研究所に主席研究員としてご勤務の他、大学での非常勤講師やホスピス財団の事業委員もされており、経験と専門知識のある先生です。



テレビにもご出演されていらっしゃいますので、先生をご存じの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

断捨離のすすめのお話から、終末期のこと、遺言書のこと、とお話がすすんでいきました。終活の第一歩は家の中を整理することだそうです。

先生からの「ご自分のお葬式用の写真をとっている人は手をあげてください。」というご質問に対して手があがったのは・・・



43名のご参加のうち、手をあげられたのは、数人。確かに、終活としてお葬式の写真を準備するというと、さみしい気持ちになってしまいそうですが、葬儀の際にその方の思い出を語らせるよう元気な時の写真が必要というお話に納得。

続くお墓のお話は、先生の著作の多い分野で、現在のお墓事情についてもお話くださいました。墓石の言葉も「ありがとう」など好きな言葉を彫られているお墓もあるそうです。

最後のエンディングノートのお話後、質疑応答の中で、参加者の方が府中市で作成しているエンディングノート「未来ノート」を先生にご紹介くださり、実物を手にしながら、応えてくださいました。



人はそれぞれなので、どれが正解ということはない。自分がどうしたいかを元気なうちに考えてという言葉が印象的でした。

終活についての全般をユーモアを交えながら、わかりやすくお話をすすめてくださり、会場は時に笑いも起こる明るい講演会になりました。

先生の著作を含め、終活に関する本を図書館ではたくさん所蔵しています。「家の片付け」「医療関係」「遺言書」「相続」「葬儀」「お墓」など本の内容によりそれぞれの本棚がございますので、見つからない時にはお気軽にカウンターにお尋ねください。